



学校新聞

〈第47号〉

東 陽

編集・発行

豊橋市立東陽中学校

〒440-0022

豊橋市岩崎町字野田1-2

TEL(0532)62-8116

touyou-j@toyohashi.ed.jp



【令和5年度 入学式】

「より魅力的な東陽中学校に」

校長 佐野 裕哉

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが二類から五類に変わり、学校生活も徐々にコロナ禍以前に戻していくこととなります。本校でも、五月八日に、全校が体育館に集まったの結団式を三年ぶりに実施しました。結団式を見ながら、この一年は学校の伝統を再構築していく一年になると考えました。現在在籍している生徒たちは、コロナ禍以前の学校生活を知りません。職員の間も同様で、ごく一部の教員のみが、コロナ禍以前の様子を知っている状態です。それまで、脈々と受け継がれてきた伝統の多くが、一度途絶えてしまった形となり、今後の行事や教育活動の進め方について、再考することを余儀なくされます。

この状況をチャンスととらえ、原点に戻って、それぞれの行事がどのような経緯で生まれたのか、各活動にどのような意義があるのかなどを教員と生徒で再確認していきたいと思えます。そのうえで、保護者や地域の方々の思いや期待も考慮して、必要な変更を加えながら、新たな形の行事や教育活動を再構築していけたらと考えています。受け継がれてきた伝統の継承を根底に置きつつ、現在在籍している教員・生徒たちで、より魅力的な東陽中学校を創っていく一年にしていきたいと考えています。

保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。今後とも、家庭・地域・学校の三者が連携を深め、より魅力的な学校づくりを進めていきたいと思えますので、ご支援をよろしくお願いたします。

令和5年度 豊橋市立東陽中学校グランドデザイン

学校教育目標

学校スローガン
ALL FOR ALL
～つなげ東陽魂～

恵まれた自然環境や校区の活力を生かし、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。

- 自ら知識を求め、探究のできる生徒
- 自ら自然と人を愛し、協力のできる生徒
- 自ら困難に立ち向かい、心身をきたえる生徒



合言葉 東陽中学校を、より「魅力ある学校」に

学校経営の方針



① よりよく問題を解決する資質や能力を育成

② 楽しく、やりがい、学びがいのある、共生を意識した学校づくりを目指す

③ キャリア教育（社会的・職業的な自立能力や態度の育成）を推進する

④ 「チーム東陽」としての組織力を強化し、生徒・保護者・校区から信頼される学校づくりを目指す

重点努力目標と具体策		重点努力目標と具体策		重点努力目標と具体策		重点努力目標と具体策	
課題解決 能力の育成	教科学力 の向上	基礎学力 の向上	学校の集団 づくり	学級の集団 づくり	個人の心の 育成	力の育成 進路選択能力 自分らしい 業観の育成 勤労観・職 業観の育成	社会人として の資質や 能力の育成
・現職研修による授業研究の実践	・体験型 討議型の授業の実践	・少人数指導の充実	・学習課題の適正化と活用	・学習委員会の活性化	・チャレンジシートの取り組み支援	・教科部会による取り組みの充実	・現職研修による授業研究の実践
・道徳の時間の充実	・ふれあいタイム(仮名)	・相談活動の充実	・「よいこと見つけ」などによる「居場所づくり」の実践	・達成感を感じる活動の実践	・「絆づくり」を意識した行事の実践	・外国人生徒への支援	・「絆づくり」を意識した行事の実践
・各学年の校外活動	・生き方を考える活動と学習	・入学時からの進路・学校説明会	・キャリアパスポートへの記録	・「日常生活の関わりの中で」	・「みそあじ」の徹底	・個別の支援の充実	・「みそあじ」の徹底
・「3年間を通して」	・各学年の校外活動	・入学時からの進路・学校説明会	・キャリアパスポートへの記録	・「日常生活の関わりの中で」	・「みそあじ」の徹底	・個別の支援の充実	・「みそあじ」の徹底
・現職研修の充実	・学校評価を生かした活動推進	・あらかゆる場面において、生徒の活躍を認める	・学年集団のつながりの強化	・職員間の連携重視	・いじめ、事故、けがの未然防止	・外部意見の謙虚な受け入れ	・情報発信機会の増加
・教育のプロとしての力量向上	・生徒との信頼関係の構築	・安全で安心な教育環境の確保	・「チーム東陽」としての組織力の強化	・施設 設備の安全管理	・交換区との情報交換	・保護者や校区との情報交換	・交換区との情報交換

【令和5年度 職員紹介】

学級等	氏名	担当教科	学級等	氏名	担当教科
校長	佐野 裕哉	国語	3年主任	田中 庸子	社会
教頭	横田 哲也	数学	3年1組	丸山 広介	英語
教務	本多 裕美	国語	3年1組	中島 涼太郎	社会
校務	小柳津 和義	技術	3年2組	川村 紘也	数学
養教	伊藤 璃保	養護	3年3組	玉越 圭	保体
主事	宮崎 智輝		3年3組	白井 優菜	国語
教諭	石川 正子	国語	3年4組	熊谷 一規	理科
業務長	加藤 秀樹		3年5組	矢島 光香子	美術
1年主任	榊原 健二	英語	特支主任	山田 桂司	理科
1年1組	渥美 和穂	国語	特支学級	浅川 歩美	美術
1年1組	吉川 千尋	音楽	国際学級	立石 佳子	社会
1年2組	鈴木 健泰	理科	国際学級	吉野 菜美	保体
1年3組	寺岡 裕紀	数学	国際学級	中村 亮一	国語
1年3組	藤城 公平	保体	国際学級	西川 耕治	社会
1年4組	藤井 大裕	英語	国際学級	中村 圭子	国語
1年5組	羽田野 慎之介	数学	国際学級	戸田 隆	数学
特支学級	尾崎 泰子	音楽	通級教室	森下 了一	社会
国際学級	岡本 直也	英語	拠点校指導員	半谷 芳久	国語
国際学級	菅沼 由佳	理科	非常勤講師	荒川 好雄	数学
2年主任	大須賀 浩	保体	非常勤講師	高橋 夏子	英語
2年1組	近藤 もも	社会	非常勤講師	服部 陽子	国語
2年2組	中島 惇樹	理科	非常勤講師	須田 俊史	英語
2年2組	中村 穂乃花	数学	非常勤講師	伊丹 元子	養護
2年3組	冨永 拓実	国語	A L T	ケルシア・アニラ	英語
2年4組	加藤 文規	数学	教育相談員	松平 祐子	
2年4組	荒木 孝栄	家庭科	教育相談員	五十嵐 ベニータ	
2年5組	鈴木 拓之	英語	S C	望月 有花	
特支学級	山本 弥世	保体	図書館司書	鈴木 恵美子	
特支学級	福井 志津江	保体	給食従業員	野口 久美子	
国際学級	森 由樹	社会	給食従業員	藤原 由美子	
国際学級	山本 裕美	英語			

【令和5年度 9月までの主な行事予定】

4月 7日 (金) 入学式始業式
 4月24日 (月)～25日 (火)
 1年オリエンテーション合宿
 4月27日 (木) 授業参観、PTA 総会
 5月22日 (月)～23日 (火)
 1学期中間テスト
 6月 3日 (土) 資源回収、部活動保護者会
 6月18日 (日) 豊橋・学校のいのちの日
 6月21日 (水)～23日 (金)
 1学期期末テスト

7月 3日 (月) 振替休業日
 7月10日 (月)～12日 (水)
 1学期保護者会、持ち寄り資源回収
 7月20日 (木) 1学期終業式
 9月 1日 (金) 2学期始業式
 9月 4日 (月) 課題実力テスト
 9月15日 (金) 東陽祭 (文化祭)
 9月16日 (土) 東陽祭 (体育祭)
 9月25日 (月) 振替休業日

各学年の抱負

一年

栄光「伝説の学年づくり」に向けての第一歩を学年目標とし、新たな気持ちで中学校生活をスタートさせました。

四月の終わりには、新しい仲間作りと、中学校生活で必要となるさまざまな力を身に付けることを目的に、一泊二日でオリエンテーション合宿を行いました。校歌やソーラン踊りの練習をはじめ、さまざまな学年レクリエーションをおおいに楽しみました。野外炊飯では、「ソース豚井作り」に挑戦しました。大きなけがや体調不良もなく、二日間の全行程を有意義に終えることができました。

まだまだ慣れない中学校生活ですが、リーダーを中心にして前向きにがんばる姿に感心しています。生活面では、①さわやかな挨拶や返事をする事②時間を守って早めに行動すること ③人の話は顔を上げて聞くこと ④しっかりと身なりや服装で生活すること ⑤丁寧な言葉づかいをすることを意識して生活できるようにしていきたいと考えています。授業では、中学校での新しい学習内容を理解しようとする真剣に話を聞く姿が見られ、発言や周りの話し合いや教え合いに積極的に取り組んでいる生徒も多くいます。

部活動も本格的に始まりました。がんばっている先輩をよき手本にし、挨拶や礼儀をはじめさまざまな技能を身につけてほしいと願っています。

二年

二年生が始まり、部活動や団活動で先輩としての姿を見せる時間が何度かありました。そして、今年度は今までできなかった全校集会など、学校全体で集まる場面が多々あると思います。

部活動で教えたり、一緒に活動したりする時間もとても貴重ですが、全校集会で何も語らない先輩としての姿を見せる時間が個人的には楽しみです。そこから先輩たちは何を感ずるのでしょう。

気持ちを新たに、それぞれの目標を抱えています。その目標を達成するためには小さな一歩、スモールステップが必要不可欠です。大人の一年と子どもたちの一年は同じ時間のようにみえて、大きく違います。だからこそ、スモールステップを踏んで着実に成長していったほしいです。そして、そのスモールステップの積み重ねでそれぞれ目標を達成していただく。憧れの先輩になる第一歩をまだ踏み出したばかり。これからの二年生の活躍が楽しみです。

三年

最高学年としての初仕事は、入学式の準備でした。会場を作り、校舎を掃除し、教室を飾る姿からは「新入生のために」「最高学年として」という気持ちが感じられました。そして、五月に行われた「結団式」。全校クラスマッチ、東陽祭などのさまざまな行事で活動する、縦割りのクラス団が結成され、その団結力を、他の団へアピールする行事です。三年ぶりの開催、短い準備期間、大変な条件の中で、手探りで作り上げました。「結団式」に向けて、団のパフォーマンスを考え、後輩に伝え、指導する姿、団長や副団長を支える三年



生の姿はたいへん頼もしいものでした。六月には、修学旅行があります。東陽中学校の修学旅行では三年ぶりの東京泊です。六月の生徒総会も、九月の東陽祭も三年ぶりに体育館に全校生徒が集まって開催される予定です。三年生のパワーとアイデアがあれば、さまざまな行事を元に戻すのではなく、よりよいものに再構築することができると思います。今後の活躍がますます楽しみです。

また、今年度は、進路選択の年です。漠然としていてもよいので、どのような大人になりたいか、どんな人生を歩みたいかも考えながら、進路に向けて前向きに取り組んでほしいと思います。



学校評議員会

学校評議員会は地域の各種団体の方に学校の様子や学校の運営についてご意見をいただき、よりよい学校運営を行っていただくための大切な会議です。本年度も年二回開催します。左記が、本年度の評議員の方々です。よろしくお願いします。

- 久良二典 樹吾子
- 恭彰 淳喜 晋昇
- 川本 山安 藤近 久山 山本

【敬称略】